

海上自衛隊八戸航空基地に所在する機動施設隊は、熊本地震の被災地において任務を開始してから2日目となりました。作業内容は昨日4月22日と同様、県道232号線（熊本市東区沼山津）の瓦礫撤去と、阿蘇郡西原村の河原小学校においてお風呂用の給水支援を行いました。機動施設隊は海上自衛隊で唯一、全国に機動展開して施設の維持や修理、被害の復旧作業、その他の整備に関する業務を実施できる部隊です。一日も早い復旧に取り組むとともに、被災された方々のお気持ちに寄り添い、丁寧に作業を実施してまいります。



雨の中、偵察している様子（4月22日）



朝の作業確認点検の様子（4月23日）



道路の瓦礫を手作業で撤去している様子（4月23日）





集積した瓦礫をトラックの荷台に乗せるトラクターショベル（4月23日）



現地で作業している女性隊員（4月23日）



瓦礫撤去終了後の道路（4月23日）



新たな場所の瓦礫撤去を開始する隊員（4月23日）